ネイパル足寄

体験活動の指導者及び青少年ボランティアを育成

体験活動リーダー養成講座

1　事業のねらい

地域活動に必要な知識や技能、体験活動の指導者及び青少年ボランティアの育成を図る。

2　事業の概要

■期日　R6.5.11(土)～12(日) 1 泊 2 日
■対象　高校生　大学生
■人数　20 名
■場所　ネイパル足寄
■協力　BC とかち

3　プログラム

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1日目	受付 10:00～10:30					開会式	講義・演習「青少年教育とボランティア活動の意義」	昼食	講義・演習「安全管理」（危険予知トレーニング）	演習「体験活動・ボランティア活動の技術」（スプリングフェス in ネイパルあしょろ準備）			入室	熱気球搭乗について	演習「野外炊飯の技術」（にこジン丼※を作ってみよう）入浴	就寝準備	就寝
2日目	起床	演習「ボランティア活動の技術」（熱気球搭乗・運営）			受付開始	演習「青少年教育施設の運営」（スプリングフェス in ネイパルあしょろ運営）				振り返り	閉会式	※煮込みジンギスカン丼 15:30 解散					

4　ねらいを達成するための活動の工夫

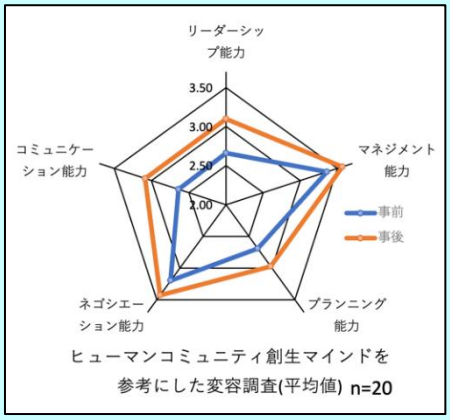
■体験活動やボランティアの意義、安全管理を学ぶ講義と演習
・青少年教育施設における体験活動やボランティアの意義についてグループで考えを深めた。また、ネイパル足寄の主催事業に関する事例をもとに、危険予知トレーニングを行うことを通して安全管理について意見交流を行った。参加者のボランティア活動に対する知識を整理して、活動目的を明確にした。
■研修した内容を実践するプログラム
・ボランティア活動全般の理念や安全管理の講義をした後、野外炊飯の仕方や熱気球搭乗、主催事業の「スプリングフェス in ネイパルあしょろ」のブース設営をグループに分かれて協議し、運営に挑戦した。参加者のボランティア活動や体験活動に対する理解を深め技能を定着させるよう工夫した。

安全に楽しんでもらえるようなブースの設営

参加者に笑顔で対応するボランティア

5　事業の評価

■ヒューマンコミュニティ創生マインド調査では、全項目について向上し、「リーダーシップ能力」と「コミュニケーション能力」について特に向上が見られた。
■事後のアンケートから、「学校が違う人とブースの設営をすることが学びになった」「子どもとの接し方を実践的に学ぶことができた。サークル活動で活かしてみたい」などの感想が寄せられた。



ヒューマンコミュニティ創生マインドを参考にした変容調査(平均値) n=20

6　ねらいを踏まえた成果と課題

●日帰り家族向けの主催事業との抱き合わせで実施することで学んだ理論をその場で実践できる機会を提供し、深い学びにつなげることができた。また、野外炊飯やブース設営などを通し世代が違う参加者同士を交流させることでコミュニケーション能力を高めることができた。
○参加者の疲労度を考えて、時間に余裕のあるプログラムを設定し、より良いプログラムにしていく。

企画のポイント

体験活動やボランティアの理論について学んだ知識や技術を実際の主催事業で実践し、学びを深めるプログラム構成